

【基本方針】

ご利用者様の様々なニーズに対応できるデイサービス

【年間目標】

- ① 年間平均利用者 34,6 名以上を目指す
- ② 制度改正を踏まえた業務体制・環境・衛生管理等の整備
- ③ 外部との信頼関係をより一層深める
- ④ 技術の向上にて良質なサービス提供を行う
- ⑤ 経費削減を目指す

【実施報告】

- ① 年間平均利用者 34,6 名以上を目指す

年月	登録者平均	利用者平均	出席率	稼働率	年累計
4	41, 3	35, 8	86%	71%	35
5	41, 7	37, 4	89%	74%	36
6	43, 1	39, 1	90%	78%	37
7	44, 5	39, 7	89%	79%	38
8	45, 0	40, 3	89%	80%	38
9	46, 2	41, 8	90%	83%	39
10	47, 5	42, 2	90%	76%	39
11	47, 5	42, 5	89%	77%	39
12	47, 2	42, 6	90%	77%	40
1	47. 6	42. 3	88%	76%	40
2	47. 3	42	88%	76%	40
3	47. 5	42	88%	76%	40
年間	45. 5	40. 6	89%	77%	39

・年累計利用者数 4 月時点より目標更新。12 月時点では、40, 2 名まで推移している。
出席率は横ばいであるが、登録者の増加により稼働率が向上している。10 月には、登録可能人数を 50 名より 55 名に増加しているため、稼働率は下降している。

② 制度改正を踏まえた業務体制・環境・衛生管理等の整備。

- ・制度改正を踏まえ、地域包括ケアの担い手として、要介護者対応にて個別機能訓練加算及び要支援者対応にて生活機能グループ活動加算の算定を行う。
- ・環境衛生面では、スタッフの感染症対策等日常的なプレコーションを実施できるよう指導監督を行う事ができた。

③ 外部との信頼関係をより一層深める。

- ・ケアマネージャーには、担当ご利用者の様子等適宜連絡を実施し、連携を積極的に図る事ができた。
- ・ご利用者及びご家族には、連絡帳等を有効活用し、詳細の申し送り等を確実に実施する事ができた。

④ 技術の向上にて良質なサービス提供を行う。

- ・適宜の介護技術指導、資料の回覧等を実施した。
- ・重介護者への関わり等積極的に行える環境及び指導を実施した。
- ・タイムオペレーターの改善を実施し、タイトなスケジュールでも動線を確保できるように工夫する事ができた。

⑤ 経費削減を目指す。

- ・可能な範囲にて、ペーパー類の削減を図り、退社前にはデイフロア全体の電気系統の消灯の確認及びソケットよりのコンセント類を抜くように徹底した。